



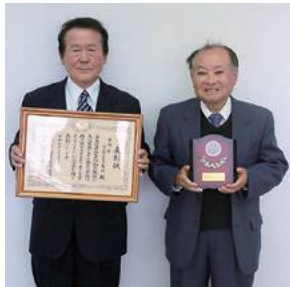
まちの話題をお届けします

市ホームページの「旬感まちのニュース」では、このコーナーに掲載できなかったさまざまな話題を紹介しています。最新のニュースから過去3年分まで、写真とともに閲覧できます。ぜひご覧ください。



表彰 全国老人クラブ連合会会長表彰を受賞

全国で老人クラブの会員減少が目立つ中、老人クラブ連合会「シニアクラブ菊川」は単位クラブと会員数が増加。コロナ禍でも人とのつながりを保つ活動をしたことが受賞につながりました。



10/23 落合ひでさん100歳おめでとうございます

落合ひでさん(西富田)が100歳の誕生日を迎え、自宅で家族が見守る中、市長から花束と記念品が贈られました。お肉が好きな落合さんは「長寿の秘訣は何でもよく食べることです」と教えてくれました。



11/28 吉野かつ子さん100歳おめでとうございます

吉野かつ子さん(堀田)が100歳の誕生日を迎え、自宅で家族が見守る中、市長から花束と記念品が贈られました。吉野さんは「長寿の秘訣は近所のお友達と集まってお話をすることです」と教えてくれました。



12/11 菊川市安全安心まちづくりコンクール表彰

安全で安心して暮らせる市民生活を実現するため毎年開催。6月から9月までのコンクール期間中、特に優れた活動を行った自治会の中から最優秀賞1自治会、優秀賞5自治会が選ばれました。



表紙のこぼれ

上本所地内の畑に、今年の干支「たつ」のモニュメントが設置され、菊川中央こども園の園児が見学に訪れました。「上本所新花畑会」が毎年実施している恒例行事。1月末まで設置される予定です。



読 「菊川市子ども司書養成講座」修了式 書の推進、子ども司書

12月9日、小笠図書館で「菊川市子ども司書養成講座」の修了式が行われました。市立図書館が子どもの立場から読書活動を推進するために企画しているもので、今年度が4回目の開催。市内の小中学生6人が、図書館の仕事や読み聞かせのやり方などを学ぶ10回の講座を受講し、修了式内で「子ども司書」として認定されました。修了式では、松本嘉男教育長から受講生に一人ずつ認定証が手渡された後、受講生は講座を通して選書した本の読み聞かせを披露。ゆっくり大きく聞きやすい声で、発表していました。



1 新たに認定された6人の子ども司書 2 読み聞かせを披露

深 佐川急便と菊川茶海外輸出戦略協定を締結 蒸し菊川茶を世界へ

12月14日、市と佐川急便株式会社が全国初となる菊川茶海外輸出戦略に関する協定を締結しました。地場産品の海外向け販路拡大による地域の活性化を目的とした同社と、菊川茶の海外需要拡大を模索していた市双方の目的が合致したことから実現したもの。締結式では、長谷川市長と同社の森裕一郎執行役員兼中京支店長兼東海支店長が協定書に署名しました。同社の強力な支援のもと、菊川茶の安全かつスムーズな海外輸出を実現していくとともに、菊川茶が世界に求められるお茶となることを目指します。



▲協定書を持って記念撮影